残暑お見舞い申し上げます

〈墨田支部〉

2025年８月、今年は戦後80年です。今月号は平和祈念特集号。夏休み、あらためて平和について考えましょう。記事は２面３面になります。

すみだ支部ホームページ
http://www.doken-sumida.org

土建しんぶん

墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合
江東ブロック会議
江東区北砂1―11―4
TEL〔3640〕2411
発行者　実川英治
新聞代は組合費に含まれています　定価30円

消防署から、お墨付き

橘高校防災訓練

7月15日、橘高校の防災訓練が行われ、ハンマーズが参加しました。この訓練は毎年、向島消防署とハンマーズで4個の防災体験を実施しており、今年は向島消防署が放水訓練・AED・タンカ搬送を、ハンマーズは倒壊家屋からの応急救助を実施しました。この日はあいにくの空模様…、というよりものすごい荒天で、土砂降りの雨に見舞われました。ハンマーズの実施場所は屋根のある屋外で、倒壊家屋を模したものを現地で組み立てるのですが、木材を運び入れるだけでビショ濡れ…、と言うより、橘高校に到着するまでにズブ濡れになっていました。

風も強かったため訓練中も雨が吹き込み、大変な状況での訓練となりました。まさにバケツをひっくり返したような豪雨で、登校できない学生さんもいたほどでした。

訓練は1～4年生（定時制なので4年制）が学年ごとに分かれ、各コーナー20分ずつ行ないました。ハンマーズでは倒壊家屋の下に残されてしまった人（約50kgの救助用人形）を助け出すため、つぶれた屋根をジャッキを使って持ち上げ、救助するスペースが確保できたら引っ張り出して助ける、という訓練を行ないました。

やみくもに助けるのではなく、救助者を見つけたら、まず「助けてください！人が屋根の下にいまーす！」と周辺の人達を呼ぶこと、ジャッキを2基使い、2人が息を合わせて平行に上がるようにすること、屋根が持ち上がってきたら上がったスペースに角材などを挟んで、万が一ジャッキが倒れても屋根が下まで落ちないようにすることなど、私たちの説明を皆さんしっかりと聞いて体験されました。

隣のコーナーでは放水訓練が行なわれていましたが、今年から地域防災担当になり、初めてハンマーズを見たという向島消防署の方が、私たちの訓練を見学し、「民間の皆さんがしっかりと指導されていて驚きました」とおっしゃっていました。

カムチャッカ半島で大きな地震がありましたが、災害はいつどこで起こるか分かりません。地震だけではなく様々な災害に備えましょう。

「声をかけあって息を合わせてジャッキを上げてくださーい」

ハンマーズの隣では
向島消防署が防水訓練を実施

暑さに負けず

子ども縁日・立花分会

【佐藤恵美子・立花】7月20日、小村井香取神社にて、夏休み子ども縁日が行われ、立花分会がものづくり体験コーナーで参加しました。晴天に恵まれましたが、暑さの中、子どもたちがどれくらい来るか心配されましたが、予想以上に子どもたちは元気で、大勢のお子さんが来場しました。立花分会はタイル鍋敷き・木工オセロ・風ぐるまづくりを実施し、特にタイル鍋敷きが人気でした。

連日猛暑に見舞われていますが、この日も最高気温が33℃で、日なたでは40℃くらいあり、皆さん熱中症に注意しながらの運営。そんな中、この春にあづま分会から立花分会に異動してきた組合員さんが今回初めて参加され、木工オセロを担当してくれました。午後の一番暑い時間帯の開催でしたが、若い組合員さんが参加してくれたことにより役員の皆さんも元気づけられ、汗だくになりながらも子どもたちの笑顔に囲まれながら奮闘しました。暑い暑い中、ご協力いただいた立花分会の皆さん、ありがとうございました。

熱くても夢中になっちゃう
大人気のタイル鍋敷きづくり

これから会社（法人事業所）を設立する予定の方へ

厚生年金の加入と健康保険の「適用除外承認書」の手続きが必要です。法人事業所設立前には必ず支部へ連絡してください。また、東京土建では社会保険加入に必要な費用（法定福利費）を別枠明示した標準見積書を活用して、法定福利費の支払い・確保の請求要求運動を推進しています。東京土建は建設産業で働く人々の立場に立って、専門的な知識を蓄え、様々な相談に応じています。どのようなことでもご相談ください。

社会保険加入に関するご相談は
東京土建へ　健康保険　厚生年金　雇用保険　労災保険

お問い合わせは、東京土建墨田支部まで
連絡先：03-3614-3806

すみだより

「今年の夏は暑い」日本では2010年からそう言い続けている▼2009年は梅雨明けが遅く、日照時間が短かったこともあり、比較的過ごしやすい夏だったそう▼その後、2014年に西日本で冷夏になったこともあるが、その他の地域では暑い夏が続いていて、その暑さも年々増している▼過去100年で、世界の平均気温は約0・7℃上昇し、日本は約1・4℃上がっているとのこと▼…ん？それしか上がっていないの？体感的には5℃くらい上がっている気が…▼子どもの頃30℃を超えると夏を感じたが、今の感覚だと35℃がその感覚か…。年平均ではなく夏だけなら5℃くらい上がっているように感じる▼連日の猛暑。熱中症対策は命に関わるし、現場作業にも直結する問題。気温の上昇は異常気象にもつながり、農作物への影響や災害リスクも高まる▼1℃くらい大した問題じゃ…ではなく、未来の子どもたちのためにも、ストップ温暖化、SDGs、私たち一人一人の行動にかかっています。

終戦から80年目の夏
平和祈念特集

湊さんの実体験に聞き入る
立花吾嬬の森小学校の生徒さんたち

被爆者の実体験を後世に
立花吾嬬の森小学校平和学習会

東京土建墨田支部も参加している墨田平和原爆写真展実行委員会の湊会長に、立花吾嬬の森小学校から平和に関する講演依頼があり、7月14日にその平和学習会が行なわれました。

1945年8月6日、当時2歳7ヶ月だった湊さんは広島に住んでいました。原爆が投下された時の記憶はありませんが、湊さんのお母さんから聞いたお話を交えて講演されました。

爆心地から東に2・2㎞離れた南段原町という所に自宅があり、湊さんはそこで被爆されました。自宅のすぐ前に高さ約80mの山があり、爆心地から見て自宅はその裏だったので焼失は免れましたが、ものすごい爆風で、瓦は吹き飛び、お母さんと湊さんは家具と一緒に吹き飛ばされました。真っ青だった空はどす黒い空に変わり、「普通の焼夷弾とは違う」と思い、家の前の山にあった防空壕に避難しました。

しばらくすると爆心地方面から服がボロボロになり全身火傷した人や、怪我をした人達が次から次へと逃げ込んできましたが、多くの方が治療を受けることもできずに亡くなっていきました。湊さんは難を逃れたかと思いましたが、放射能による影響や、被爆者への偏見など、苦しい、厳しい生活が始まりました。

講演ではその後の湊さんの生き様もお話しいただきました。今回は4年生を対象に行なわれましたが、皆さん真剣に聞き入っていました。

3面で紹介する平和原爆写真展の会場内で語り部のコーナーが実施されます。21日と22日は湊さんが話されます。その後のお話を是非お聞きください。

歴史から学び、未来へ
巨大折り鶴アート

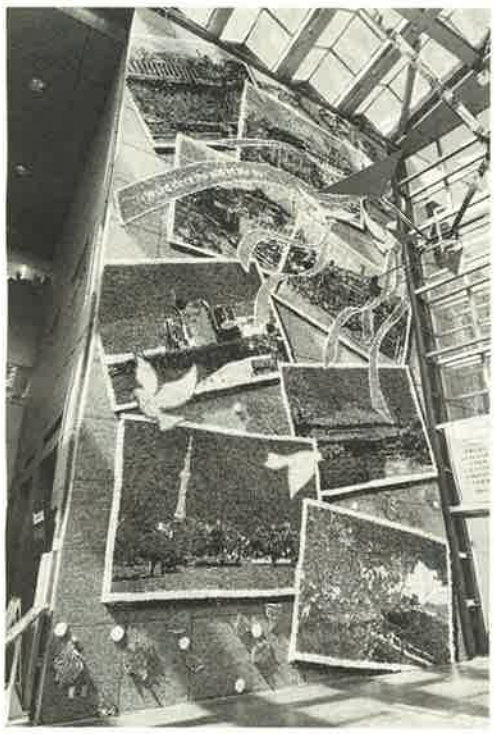
墨田区役所1階アトリウムの壁面にある巨大折り鶴アート「平和のオブジェ」をご存じですか？

墨田区は関東大震災と東京大空襲という大きな災害を二度経験していますが、世界の平和と人々の福祉向上の実現に一層努力することを平成元年に宣言しました。

平和のオブジェは約10万羽の折り鶴を使って「平和への願い」を表現したもので、平成4年から始まり、毎年デザインを変え、今回で34回目となります。毎年東京大空襲があった3月10日頃の完成を目指してボランティアの方々と共に墨田区が制作し、約1年展示されます。

今年のオブジェは「終戦から80年～歴史から学び、未来へ～」をテーマに、たび重なる災害を乗り越え、今日のすみだを築いてきた人々、明日の墨田区を築き、さらに飛躍させる願いを込めて、平和への思いを世界に発信しています。

展示されている壁面は、高さ約13・5m×幅約7・5mとかなり大きく、区役所を訪れると必ず目に入ると思いますが、じっくりと見たことがある方は少ないかもしれません。区役所に行くこともあまりないかもしれませんが、平和原爆写真展に来場された際には、アトリウムで平和のオブジェもご覧ください。


約10万羽の巨大折り鶴アート
「平和のオブジェ」

空襲被害写真と体験画
すみだ郷土文化資料館

長い歴史や伝統を持つ「すみだ」の郷土や文化を後世に伝えるとともに、貴重な歴史・民族資料等を収集・保存・活用し、区民の知的・文化的創造力を育む活動を行なう拠点となっている、すみだ郷土文化資料館（以下、資料館）。常設展示の他、期間限定の企画展も行なわれています。現在は「東京大空襲80年～空襲被害写真と空襲体験画を見つめて～」が開催されており、訊ねてみました。

企画展は資料館の3階にあり、資料館所蔵のもの、個人や企業から提供されたもので、空襲被災地図、東部軍国防写真隊と東京の空襲被害写真、空襲体験画、戦争遺跡と空襲死者追悼など、86点が展示されています。

戦後80年、戦争体験者が少なくなる中、これまで体験者の方が遺してきたものを見ることができる貴重な機会です。また体験者の方は当時を思い出すのがつらいということで、体験を伝えてこられなかったというケースも多いと伺いますが、今回展示されている空襲体験画には、体験者の方に思い出していただいた当時のリアルな光景が描かれていました。

資料館の住所は向島2―3―5。企画展は9月21日まで。今、平和に生活しているこの町で80年前に起こったことを知ることができます。

小梅小学校の隣にあります
すみだ郷土文化資料館

明日への希望
資格講習会のご案内

《石綿作業主任者》
講習日　10月29日～30日の2日間
受講料　1万2千円
対象者　18歳以上の方
※申請について注意事項あり

《有機溶剤作業主任者》
講習日　10月7日～8日の2日間
受講料　1万2千円
対象者　18歳以上の方

《地山及び土止めの掘削支保工作業主任者》
講習日　10月29日～31日の3日間
受講料　1万8千円
対象者　経験3年以上の方

《特定化学物質作業主任者》
講習日　9月24日～25日の2日間
受講料　1万2千円
対象者　18歳以上の方

《足場の組立て等作業主任者》
講習日　9月11日～12日の2日間
受講料　1万2千円
対象者　18歳以上で経験3年以上の方

《職長・安全衛生責任者教育》
講習日　9月3日～4日の2日間
　　10月15日～16日の2日間
受講料　1万5千円
対象者　20歳以上が相応しい

《石綿特別教育》
講習日　10月21日
受講料　5千円
対象者　18歳以上の方

《足場特別教育》
講習日　10月3日
受講料　8千円
対象者　18歳以上の方

《フルハーネス特別教育》
講習日　9月9日
受講料　8千円
対象者　18歳以上の方

※締め切りはそれぞれ講習日の16日前

原爆の図がやってくる
平和原爆写真展

昨年の写真展
今年も同じ会場で開催します

8月20～22日、すみだリバーサイドホール・ギャラリー（墨田区役所1階）にて、「第28回すみだ平和原爆写真展」が開催されます。この写真展は、東京大空襲と広島・長崎の原爆の写真や資料を展示し、戦争の悲惨さや平和の尊さを語りつないでいるものです。

広島出身の丸木位里という画家が、原爆投下から3日後の広島に行き、その妻の俊が1週間後に広島に入りました。何もない焼け野原が広がるばかりの光景を見た2人は救援活動を手伝い、その5年後「原爆」という絵を共同制作で描きました。当初1作だけで、その後3部作にと考えていましたが、「原爆の図」として15部まで作られました。現在「原爆の図」は1部～14部が埼玉県東松山市の丸木美術館に展示されていますが（15部は長崎原爆資料館が所蔵）、第2部の「火」を丸木美術館からお借りして、今回の写真で展示します。「火」は縦1・8m×横7・2m、原爆投下直後の燃え上がる炎の中、助けを求める人々が描かれています。

さらに今年は区内の小学生・中学生からメッセージとアートを募集し、その展示も行ないます。

戦争や原爆にまつわる「平和絵本展」（協力・すみださわやかネット）や、各日15時からは語り部コーナーも開催します。20日は東京大空襲体験者の星野雅子さん、21日・22日は2面でご紹介した湊武さんに実体験をお話しいただきます。是非ご来場ください。

米軍撮影【広島平和祈念資料館提供】

日時／8月20日(水)～22日(金)
9時30分～18時（22日は17時まで）
会場／すみだリバーサイドホール ギャラリー（墨田区役所）

丸木美術館「原爆の図」を展示

写真展開催期間中、埼玉県東松山市にある、公益財団法人原爆の図丸木美術館より「原爆の図」原寸大パネルをお借りして会場に展示します。

原爆・空襲語り部コーナー
被爆体験　21日(木)・22日(金) 15時～
東京大空襲　20日(水) 15時～

平和絵本コーナー
戦争や原爆にまつわる絵本を用意

平和アート展示コーナー
区内の小・中学生からの応募があった平和に関する図画・メッセージを展示

平和原爆写真展 peaceful atom bomb photo exhibition
代表　湊 武（墨田区原爆被害者の会「墨田折鶴会」）
問い合わせ先　写真展実行委員会 090(8119)5196
後援　墨田区・教育委員会

群だより

【本所第二】群の組合員同士のコミュニケーションをもう少しとりたい。組合の良さをわかり合いたい。

【本所第二】今の米問題、農家に減反・減産をさせた国に責任があると思う。

【本所第二】ハガキ要請行動に協力しましょう。

【本所第二】原水爆禁止世界大会カンパに協力しましょう。

【本所第二】現場ではこまめに水分をとり、休憩も多く取りましょう。

【本所第二】与党が公約に盛り込んだ2万円の給付金が1回とは限らない可能性を今になって発言した。ギリシャより財政状況が悪いと言っているのに、これは本当に「バラマキ」だ。こんなことをしていたら必ずまた増税させられる。

【本所第二】最近支部からの発言力が落ちていると感じる。組織の体力低下が群の末端にいる者にも感じられる。オーバーワークでヘトヘトになっているところで上意下達はありえない。絵空事の運営には説得力がない。

【本所第二】物価高はいつまで続くのでしょうか？

【本所第二】私の住んでいるマンションで大規模修繕を行なうのだが、その工事費が7億円くらいとのことで、その消費税が7千万円。10年間修繕積立金を積み立てても、そのうち1年分を消費税として持っていかれるのは納得がいかない。

【本所第二】今年の猛暑は9月頃まで続くといわれています。熱中症対策が不可欠です。エアコンをつける、水分を補給する、しっかり睡眠をとる。夏を乗り切りましょう。

【あづま】支部では機関会議が7時開始になります。分会でも7時開始でお願いしたい。

【あづま】組合員に寄り添う対応をお願いします。

【ひきふね】熱中症対策、ある企業の方は、カフェイン入りの緑茶やコーヒーはやめて、それ以外の水分を多く摂取するように周知しているとのことでした。

【立花】節目健診の人間ドックを受診したところ、思いがけない悪いところが見つかりました。健康診断は受けた方が良いです。

毎月第3金曜日は無料法律相談ですが…
8月13日～15日は休館日のため
8月の法律相談は29日です

女性の会すみだ 連載コラム #どけん女子
オリジナル結び

【深井光子会員】先月号の土建しんぶんにも掲載されましたが、女性の会で初めて浴衣着付け体験を行ないました。本所第一分会の鈴木佳子さんのご指導のもと、9名が参加しました。輪になり、帯を結ぶ手前までの支度は皆さん慣れた手つきで順調にいきました。いよいよ帯。まずは前で結び、後ろに回す、一人でも結べる「おとこ結び」を教えてもらいました。2つ目は鈴木さんが考案した結び方で、二人で組んで、お互いにやりとりをしながら行なう、通称「かめいち結び」。四重ひもを使った花蝶結びといった感じで、とても華やかで、「素敵！」「かわいい♪」と大好評でした。みなさん楽しく、和気あいあいと着付けを体験して、鈴木さんには優しく丁寧に教えていただき、浴衣・帯・小物・ゴザまで用意してくださり、本当にありがとうございました。夏の行事で浴衣を着れたら最高ですね。私は盆踊りで着てみようかな。

鈴木さん考案の「かめいち結び」

今月のORIGAMI

ふうりんとひまわり

ベテランの新人をよろしくお願いします！

荒川支部から墨田支部に来ました

書記20年目
姫路直樹さん

7月26日付で荒川支部から墨田支部に異動してきました書記の姫路直樹です。葛飾区在住の51歳です。

墨田支部は通常の業務や運動に加えて、協同組合すみだ建築センターをはじめ、すみださわやかネット、墨田区耐震化推進協議会、自主防災組織ハンマーズ、向島地区木造家屋等低層住宅建築工事安全協議会の取り組みなど、支部独自の減災・防災活動や地元に根付いた地域活動など、多彩な運動を展開していることに感動し、刺激をうけながら日々過ごしています。同じ土建の支部でも全く違った職場に転職した気持ちになることもあるくらいです。

趣味は旅行と畑で野菜作りをしています。旅行は年に1回は海外に行くことを目標にしています。最近は台湾にはまってリピートしています。野菜作りは4年程前から千葉に畑を借りていろいろな野菜を育てています。土いじりは気分転換にもなり、無農薬で育てた野菜はとても美味しいです。だた、今年はこれまでにない暑さで畑に行くのがさぼりがちになっているので、たまに行くと育ちきった雑草との闘いです。

人手不足や資器材の高騰、働き方改革への対応など、建設業界をとりまく環境はこれまでにない厳しい状況となっています。墨田支部の書記として、組合員のみなさんの仕事と暮らしを改善できるよう、また、一日も早く墨田支部のみなさんの役に立てるよう頑張りたいと考えています。まずは組合員のみなさんの顔と名前を覚えたいのでどんどん声をかけてください。どうぞよろしくお願いします。

4階から1階に職員から書記に

職員歴20年
松浦憲二さん

6月1日から書記になりました、松浦憲二です。5月までは、墨田支部会館4階の協同組合すみだ建築センターの職員として働いていました。建築センターでは、共同受注事業で区民の方から工事依頼を受け、施工会員の組合員さんとお伺いし、様々な現場を経験させていただきました。共同計算事業では、税金相談を行なっています。確定申告相談会などで「見たことがある」という組合員さんもいらっしゃるかと思います。

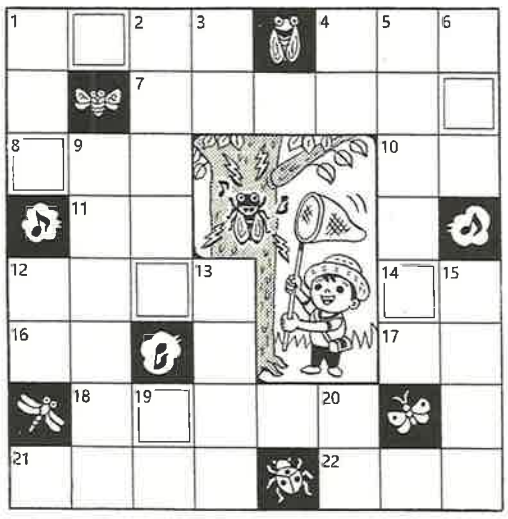
昭和55年1月2日生まれの45歳、出身は墨田区押上です。趣味は作ることで、プラモデル、アクアリウム（水生動物を飼育する水槽）、パルダリウム（熱帯雨林を再現した水槽）、料理（味はともかく作ること）などなどです。趣味とは違いますが、以前、整備士をしていたこともあり、機械などを工具を使って壊さない程度にいじったり、直す作業も好きです。（作業中テンションが上がると壊してしまいます。）

今までは4階で従事していたので、ほとんどの組合員さんとは顔を合わせたことがないと思います。税金相談は今まで通り担当となりますが、その他、共済申請など新たに担当させていただきます。初めての業務がほとんどですが、誠意をもって頑張りますので、よろしくお願いします。

クロスワード

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの6文字をうまく並べてできる言葉は？

（作・モロズミ勝）



ヨコのカギ

1 7月の第3月曜日
4 心の働き。……不明。罪の……
7 稲垣潤一「夏の……」
8 福井県にある……五湖
10 ウナギを食べる土用の……の日
11 ……タックス、……コマース
12 アフリカの赤道上にある共和国、首都はカンパラ
14 大学のセミナーを略して？
16 男性。スポーツ……
17 座……。車……。安楽……
18 たくさんのセミが鳴く様子
21 投票に行きましょう
22 東京スカイ……。クリスマス……

タテのカギ

1 打撲傷のことです
2 夜想曲、英語では？
3 前頭の力士、……幕……の上にも三年
4 物品やサービスにかかる税金
5 近くは見えるが遠くはぼやけてはっきり見えません
6 海と陸との境目の線
9 気が合うことを動物にたとえて、何が合う？
12 書類などを代筆すること
13 長嶋茂雄さんの代名詞
15 樹木の太い部分
19 並ぶこと。行……。陳……
20

クロスワードパズルの答えが分かった方は、ハガキで郵送または右下のQRコードからお問い合わせフォームにアクセスし、**お名前・メールアドレス・メッセージ本文に住所と答えと土建しんぶんの感想**をご記入の上、25日までにご応募ください。
抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。
〒131-0032　墨田区東向島2-11-13
東京土建墨田支部「土建しんぶん」係

答え　テルテルボウズ（坊主）

ア	ル	カ	リ	■	カ	ジ	ノ	
シ	ー	■	ユ	ウ	シ	ヨ	ウ	
■	ブ	ド	ウ	シ	ユ	■	テ	
ワ	ル	ツ				ウ	ン	
カ	■	ジ				ズ	■	
メ	イ	ボ				ラ	バ	
■	ワ	ー	ル	ド	■	マ	ト	
ホ	テ	ル	■	ラ	ー	メ	ン	

7月号当選者&答え
山田　忠勝　さん
遠山あけみ　さん
坂寄　大祐　さん
小田中昭親　さん
黒川　君江　さん